

2019年2月吉日

会員会社代表者各位
人事、総務、調達、品質、計画、設計責任者・担当者
工場管理者様

株式会社 自動車部品会館

2019年4月19日（金）開催セミナー
自動車部品産業の更なる持続的成長のために
現場力強化シリーズ（主に中堅・中小会員様向け）
『生産部門の新入社員研修』
のご案内

拝啓

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当会館の事業につきまして、ご高配ご協力賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、自動車部品会館では標題のセミナーを開催いたしますのでご案内申し上げます。

研修内容の詳細は、別紙のとおりでございますので受講をご希望される方は受講申込書にてお申込下さいますようご案内申し上げます。

敬具

自動車部品産業の更なる持続的成長のために

現場力強化シリーズ（主に中堅・中小会員様向け）

『生産部門の新入社員研修』

■開催日時

2019年4月19日（金）10時00分～16時00分

■開催場所

自動車部品会館（地下鉄南北線・都営三田線 白金高輪駅 1番出口徒歩2分）
601会議室（6階）
東京都港区高輪1-16-15 電話03-5422-6351

■受講料

36,000円【税込】（テキスト代・昼食代含む）
（JAPIA会員会社は 21,600円【税込】）

◎申込要領

①受講申込書に受講者の会社名、住所、電話、所属、役職名および氏名を明記して、4月12日（金）（必着）までにFAX又はメール及び弊社ホームページよりお申してください。折り返し申込受付票をお送りいたします。

万が一、お申込み後に参加を取り消す場合は、必ず下記までご連絡ください。

②受講料の請求書を郵送いたしますので、銀行振込にて4月12日（金）までにお支払いください（振込手数料は貴社でご負担いただきますようお願いいたします）。

③受講希望者が募集人数（30名）になり次第、締め切らせていただきます。なお、締切り前に募集人数を超えた場合にはお断りのご連絡をいたします。

※申込み後のキャンセルは4月12日（金）までといたします。以降のキャンセルはお受けいたしかねます。代理の方にご出席いただくか、後日テキストを郵送させていただきます。

※受講希望者が少数の場合は中止となる場合がありますのでご了承ください。

◎申込先および問い合わせ先

(株)自動車部品会館 総務部 飯島

電話：03-5422-6351

ijjima@japia.or.jp

自動車部品産業の更なる持続的成長のために

現場力強化シリーズ（主に中堅・中小会員様向け）

『生産部門の新入社員研修』

★ セミナーの趣旨

国内における自動車産業は、人口減社会、海外生産加速、若年層の自動車離れと逆風下にさらされ、自動車販売台数は減少傾向にあります。一方、完成車メーカーは100年に一度の変革期を迎え、EV化をはじめとするCASEへの対応などに経営資源を集中するとともに、他業種との連携強化のため戦略的提携をグローバルに推し進めています。

従来とは全く異なる外部環境の激変下、自動車部品メーカーは、従来のように完成車メーカーからの要請に受動的に対応するだけでなく、未曾有の経営環境の変化を前向きにとらえ、自社の足元の競争力を更に高めるべく、既存の事業構造の見直し・強化とともに、新規事業・海外戦略・系列を離れたマーケティング戦略等を自社で立案し、更なる持続的成長を目指す必要があります。

本セミナーは自動車部品メーカー、特に中堅・中小会員様における新入社員向けに、生産部門の社員としての心構え、基本的な生産業務及び改善などモノづくりの基本を習得して、スムーズに実務に溶け込めることを目指しています。

このセミナーを通じ、皆様の新入社員育成の一助となる事を目指しております。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

★ セミナー概要

- ◆狙い：生産部門の新入社員に、生産業務に関する広い視野と高い視点の知識を身につけさせる。これにより、生産業務にスムーズ溶け込め、かつ製造業務での実務経験を的確に理解できるようにする。

このため、生産管理活動の基本的な考え方や取り組み方、生産業務の内容、改善の重要性の理解と改善マインドの向上 などについて習得させる。

- ◆対象者：生産部門に配属された新入社員、並びに生産業務の経過が浅い社員

★ カリキュラム

研修内容	研修の方法
<p>1. 製造業とは何か？</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆製造業の役割 <ul style="list-style-type: none"> ・モノづくりは国の経済の根幹 ・モノづくりを通して、利益を出すのが製造業 ◆製造業のタイプと特徴を理解する <ul style="list-style-type: none"> ・加工組立型、プロセス型、見込み生産、受注生産の特徴 ◆製造業の仕事には流れがある <ul style="list-style-type: none"> ・受注から設計、調達、生産、出荷にいたる業務フローの理解 <p>2.期待される製造マン</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆生産マンの役割 <ul style="list-style-type: none"> ・原価低減と安全確保、仕事の指示の受け方・報告の仕方 ◆仕事は「作業・業務」＋「改善」 ◆生産マンの仕事の取り組み方 <ul style="list-style-type: none"> ・問題意識を常に持つ、PDCA を回して仕事をする、現場をよく見る、ムダの排除、ナゼナゼを5回で問題追及、EGRS で改善案を考える など <p>3.生産管理とは何だろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆生産の目的とネライ ◆生産管理の主な機能と役割を理解する <ul style="list-style-type: none"> ・生産日程計画、調達（資材購買管理）、品質管理、設備管理など <p>4.今日の改善を知る・・・製造現場の見方と改善手法</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆競争力を高める課題と方策を知る <ul style="list-style-type: none"> ・改善・改革のフレームワーク ・リードタイム短縮と在庫削減・・・その重要性和改善方策 ◆5Sを理解する・・・5Sの役割と進め方のポイント <ul style="list-style-type: none"> ・事例写真から、あるべき5Sの姿を知る ◆目で見える管理を理解する・・・目で見える管理の役割と進め方 <ul style="list-style-type: none"> ・P（生産性）Q（品質）C（コスト）D（納期）が見えるか？ ・P（計画）D（実施）C（評価）A（処置）は見えるか？ ◆トヨタの“7つのムダ”でムダ退治 	<ul style="list-style-type: none"> ・講義 ・演習

★ 講師

吉原 靖彦 氏（よしはら やすひこ）

株式会社 マネジメント 21 代表取締役

コンサルビューション株式会社 パートナーコンサルタント

略歴

1968年 東京都立大学工学部卒業。日立精機株式会社（現：DMG 森精機株式会社）入社、生産管理、生産技術、製造、開発設計などの部門で実務に従事。

1988年 コンサルティングファーム（社）中部産業連盟入職。主席コンサルタント、コンサルティング部長、執行理事などを歴任。

2010年 株式会社マネジメント 21 設立、同社代表コンサルタントとなる。

専門分野

経営管理全般、生産管理改善、現場改善、開発設計管理改善、間接業務効率化、ISO9001の認証取得支援など。これらの分野に関し、大手から中小までの幅広い民間企業、有力地銀、自治体などでのコンサルティング・教育・研修、および商工会議所、中小企業大学の講師などを数多く務めている。

主な資格

経済産業省登録中小企業診断士（昭和54年～平成28年）

全日本能率連盟認定マスター・マネジメント・コンサルタント

JRCA登録主任審査員（ISO9001）など

主な著書

「よくわかるこれからのヒューマンエラー対策」（同文館出版）

『カイゼン』の教科書、『段取り』の教科書、「ファイリングの基本が面白いほど身につく本」、「業務別社内マニュアルの作り方・活かし方」、「5Sによるコストダウンの進め方」（以上、中経出版社）

「新商品・新事業開発大事典」、「新まるごと工場コストダウン事典」、「目で見える管理大事典」、「5S展開大辞典」、「工場全部門の『目で見える管理』大事典」

（以上、日刊工業新聞社、共著）など多数

FAX 03-3447-5372

自動車部品会館 飯島宛

(ijjima@japia.or.jp)

2019年4月19日(金)

自動車部品産業の更なる持続的成長のために
現場力強化シリーズ(主に中堅・中小会員様向け)

『生産部門の新入社員研修』 セミナー申込書

申込日： 年 月 日

会社名：

〒
送り先住所：

TEL：

FAX：

メールアドレス

所属・役職：

氏名：

よみ：

備考：

※申込書受付票を送りますので必ずFAX番号、メールアドレスをご記入ください。